

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援給付事業	所管部局	児童部

1	所管室課	子育て給付課	事業名	児童給付システム事業		
事業概要						
児童給付システム管理						
活動実績						
児童手当・児童扶養手当・子ども医療費助成・ひとり親家庭医療費助成システムに係る保守及び改修業務を委託し、システムの円滑な運用を行った。		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	3,304	8,549	3,894	
		一般財源の比率(%)	90.7	74.1	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 定期的なシステムの保守業務を実施し、システムの安定的な稼働を維持し、制度改正等がある場合、迅速かつ適切にシステム改修を行う必要がある。						

2	所管室課	子育て給付課	事業名	児童手当給付事業		
事業概要						
児童手当給付						
活動実績						
児童手当法に基づき、15歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童を養育する者に手当を支給した。 (所得制限あり) 中学校修了前 15,000円又は10,000円 所得制限超過者 5,000円 所得上限超過者 0円 令和2年度 受給対象延べ児童数…608,963人 支給額…6,117,535千円 令和3年度 受給対象延べ児童数…606,490人 支給額…6,069,085千円 令和4年度 受給対象延べ児童数…560,047人 支給額…5,774,370千円		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	6,117,807	6,069,346	5,774,646	
		一般財源の比率(%)	15.0	15.1	14.8	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業全体が法定受託事務であり、今後も引き続き事業を実施する必要がある。						

3	所管室課	子育て給付課	事業名	子ども医療費助成事業		
事業概要						
子ども医療費助成						
活動実績						
18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童に係る医療費の自己負担額の一部を助成した。 令和2年度 対象延べ児童数…726,145人 助成額…1,263,934千円 令和3年度 対象延べ児童数…736,577人 助成額…1,542,418千円 令和4年度 対象延べ児童数…737,390人 助成額…1,698,766千円		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	1,306,042	1,590,631	1,752,003	
		一般財源の比率(%)	69.5	89.3	90.2	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 医療費助成額については増加傾向にあるが、市民ニーズが非常に高い事業であり、保護者の経済的負担を軽減するとともに子どもの保健の向上に寄与し、その健全な成長を図るため継続して実施する必要がある。						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
子育て給付課	子育て世帯への臨時特別給付金事業		

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援給付事業	所管部局	児童部

4	所管室課	子育て給付課	事業名	就学前児童子育て世帯支援金事業		
事業概要						
就学前児童子育て世帯支援金の支給						
活動実績						
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、物価高騰等の影響を受ける子育て世帯のうち給食費無償化等の対象でない就学前の児童を養育する子育て世帯に支援金を支給した。 令和4年度 支給額…1,177,700,000円 支給児童数…23,554人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 廃止
		決算額(千円)	—	—	1,177,997	
		一般財源の比率(%)	—	—	0.2	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						
「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、物価高騰等の影響を受ける就学前児童を養育する子育て世帯に、市独自で支援金を支給した。						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額(千円)				
		一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額(千円)				
		一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

1	所管室課	子育て政策室	事業名	私立保育所等地域子育て支援センター事業		
事業概要						
私立保育所等地域子育て支援センター運営、新型コロナウイルス感染症対策支援						
活動実績						
【地域子育て支援の補助施設数増による拡充】 育児教室や子育てサークル支援などを行い、保育所等を拠点に地域の子育て支援を実施した私立保育所等に対して、補助金を交付した。 (1) 地域子育て支援補助金交付団体数 令和2年度…20団体 令和3年度…21団体 令和4年度…22団体 (2) 育児教室参加延べ組数 令和2年度…392組、令和3年度…609組 令和4年度…1,946組 ※令和3年度実績については計上誤りがあったため前回より修正 (3) サークル延べ利用者数 令和2年度…449人、令和3年度…529人 令和4年度…1,678人 (4) 地域子育て支援拠点事業(委託)団体数 令和2年度…4団体、令和3年度…4団体 令和4年度…4団体 (5) 地域子育て支援拠点事業(委託)利用者数 令和2年度…2,440人、令和3年度…3,962人 令和4年度…7,568人 ※(2)、(3)、(5)について、新型コロナウイルスの影響があったものの、適切な感染症対策を講じたうえで活動を実施したため、利用者数が増加した。 (6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る助成金の交付 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、国の補助(1/3)を受けて、感染拡大防止に係る備品等購入費助成金を交付した。(交付件数4件、助成金総額1,200,000円)						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	43,438	50,161	50,256	
		一般財源の比率(%)	63.8	66.2	70.7	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					今後の実施計画の方向性・内容	継続
・より効果的な支援を推進するためには、必要な設置数や実施する機関の連携等、支援体制の構築に係る一定の考え方を整理していく必要がある。						
					子ども計画の策定にあたり、市としての方向性を整理していく。	

2	所管室課	子育て政策室	事業名	子育て広場助成事業		
事業概要						
子育て広場助成						
活動実績						
【子育て広場に対する施設借上費助成の上限額の見直し及び移転費助成の新設による拡充】 【子育て広場に対するICT化推進補助実施による拡充】 子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づき、子育ての負担感を軽減するため、子育ての喜びや楽しさを共有できる「子育て広場」を設け、子育て支援に係る事業を行う団体に対し、補助金を交付した。 (1) 子育て広場事業補助金交付団体数 令和2年度…8団体、令和3年度…8団体、令和4年度…8団体 (2) 子育て広場延べ利用者数 令和2年度…16,236人、令和3年度…19,939人、令和4年度…20,524人 ※令和2年度から令和4年度にかけて新型コロナウイルスの影響があったものの、適切な感染症対策を講じたうえで活動を実施したため、利用者数が増加した。 (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る助成金の交付 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、国の補助(1/3)を受けて、感染拡大防止に係る備品等購入費助成金を交付した。(交付件数8件、助成金総額1,162,290円) (4) 地域子育て支援拠点事業におけるICT化推進事業補助金の交付 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、国の補助(1/3)を受けて、ICT化推進に係る導入経費を交付した。(交付件数5件、助成金総額714,321円)						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	36,431	37,418	39,741	
		一般財源の比率(%)	32.1	33.3	34.2	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					今後の実施計画の方向性・内容	継続
・本助成制度創設から15年以上が経過し、市民ニーズを踏まえた機能の見直し等が課題となっている。 ・見直しにあたっては、令和7年度構築予定の、包括的な相談支援等を実施する重層的支援体制と連携・整合性を図りながら、制度内容を検討していく必要がある。						
					現行制度の実施状況を分析・評価し、再構築に向け検討を進める。	

3	所管室課	子育て政策室	事業名	子ども・子育て支援推進事業		
事業概要						
子ども・子育て支援審議会、子育て支援情報発信、保育幼稚園室業務改善						
活動実績						
【保育幼稚園室業務改善方針策定による拡充】 (1) 子ども・子育て支援審議会 令和4年度は5回開催し、子ども・子育て支援に関する施策について審議した。 (2) 子育て支援情報推進事業 子育て応援サイト「すくすく」による子育てに関する情報提供や当該サイトの維持・管理を行った。 ・子育て応援サイト「すくすく」アクセス件数 令和2年度…187,349件、令和3年度…334,047件、令和4年度…449,583件 (3) 保育幼稚園室の業務改善 令和4年度から5年度にかけて外部委託を行い、保育幼稚園室の業務プロセスの可視化及び業務の体系化を進めている。令和4年度は主に業務量の調査・分析を行った。						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	147,238	8,613	17,906	
		一般財源の比率(%)	1.4	99.9	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					今後の実施計画の方向性・内容	継続
・当該サイトへのアクセス件数は増加しているが、より多くの市民に活用されるよう、広報による一層の周知を図る必要がある。 ・審議会については、子育て支援施策に関連する項目の意見聴取等、施策推進にあたり有効に開催する。 ・保育幼稚園室の業務改善にあたっては、業務量調査の分析結果を踏まえ、整理した課題への改善策の検討が必要である。						
					各取組の課題解決に向けた検討を進め、子育て支援施策の一層の推進を図る。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

4	所管室課	子育て政策室	事業名	私立保育所等一時預かり助成事業	
事業概要					
私立保育所等一時預かり助成					
活動実績					
年度		R2	R3	R4	評価の視点
決算額(千円)		23,363	23,101	24,712	
一般財源の比率(%)		28.5	33.3	33.2	※課題があるものは■
(1) 私立保育所等一時預かり助成事業 家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、一時預かりを実施した私立の認定こども園、保育所及び小規模保育事業所に対し、子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づいて、助成金を交付した。 ・一時預かり事業助成金交付件数 令和2年度・・・10件、令和3年度・・・8件、令和4年度・・・8件 ・一時預かり事業延べ利用児童数 令和2年度・・・2,244人、令和3年度・・・1,934人、令和4年度・・・2,744人		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・保護者の負担軽減に繋がる本事業のニーズは高い。 ・一方で、休止する施設がある等、提供量は減少傾向にある。 ・本体施設の人員体制により休止を余儀なくされることがあり、事業実施が不安定になりやすいことが課題である。			<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
(2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る助成金の交付 一時預かり事業実施施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、国の補助(1/3)を受けて、私立保育所等に対し、以下の助成金を交付した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る備品等購入費助成金 ・交付件数・・・9件、助成金総額・・・2,450,580円					今後の実施計画の方向性・内容 継続 既存施設で受入れが確保できるよう、助成制度の枠組みの精査を進める。

5	所管室課	子育て政策室	事業名	児童会館一時預かり事業	
事業概要					
児童会館一時預かり					
活動実績					
年度		R2	R3	R4	評価の視点
決算額(千円)		3,113	3,725	4,106	
一般財源の比率(%)		44.7	44.4	49.1	※課題があるものは■
(1) 豊一児童センター一時預かり事業 保護者のリフレッシュ等で一時的に保育が必要となった児童を、児童会館で一時的に預かり、必要な保育を行う。 市内在住の1・2歳児が対象。月曜日～金曜日の午前9時30分～午後1時に開室。(祝日、小学校長期休業中(春・夏・冬休み)、5月3～5日除く。)定員6名。利用料1回1,100円。		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・事業開始当初より高い稼働率(定員充足率)を維持しており、育児負担軽減や児童虐待の予防に重要な役割を果たしている。 ・利用者はリピーターが多いため、新規利用者の増加に努め、幅広いニーズに対応する必要がある。			<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
(2) 延べ利用児童数 令和2年度・・・480人、令和3年度・・・477人、令和4年度・・・861人					今後の実施計画の方向性・内容 継続 市民ニーズに見合う提供量の確保に努めていく。
(3) 開室日数 令和2年度・・・150日、令和3年度・・・141日、令和4年度・・・203日 ※令和元年度末から令和4年度において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休室及び一部開室(利用定員を6名から4名に制限しての開室)を実施。					
(4) 稼働率(定員充足率) 令和2年度・・・92.5%、令和3年度・・・84.6%、令和4年度・・・88.5%					

6	所管室課	子育て政策室	事業名	こども笑顔輝き基金積立事業	
事業概要					
こども笑顔輝き基金積立					
活動実績					
年度		R2	R3	R4	評価の視点
決算額(千円)		400	100	10,355	
一般財源の比率(%)		10.0	0.0	99.6	※課題があるものは■
子育て支援及び青少年育成の推進のために個人や法人、団体等から受けた寄附金をこども笑顔輝き基金に積立している。また、子育て支援及び青少年育成の推進に資する事業を実施する際は、必要に応じて基金から特定財源として取り崩し、事業実施財源に充てている。		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・子育て施策に広く充てることができる基金であることから、計画的に運用していく必要がある。			<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
(1) 積立 令和2年度・・・400,050円、令和3年度・・・100,000円、令和4年度・・・10,354,505円					今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、こども笑顔輝き基金積立に係る事業運営を円滑に進めていく。
(2) 繰入 ・令和元年度 認定こども園吹田南幼稚園移転整備費(40,000,000円) こども発達支援センターの療育遊具等、児童館の遊具購入費(6,539,570円) ・令和2年度 公立幼保連携型認定こども園管理事業(40,000,000円) ・令和3年度 実績なし ・令和4年度 実績なし					
(※) 令和3年度末 こども笑顔輝き基金残高 243,191,345円 令和4年度末 こども笑顔輝き基金残高 253,545,850円					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

7	所管室課	のびのび子育てプラザ	事業名	のびのび子育てプラザ管理事業		
事業概要						
のびのび子育てプラザ管理						
活動実績						
(1) 一般来館者数 令和2年度・・・26,662人、令和3年度・・・30,694人、令和4年度・・・39,699人  (2) 専用使用利用者数 令和2年度・・・131人、令和3年度・・・109人、令和4年度・・・329人  新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館時間や来館組数の制限を実施したが、緊急事態宣言発出時に休館した令和3年度に比べると、常時開館ができたため、延べ利用者数が前年度から増加した。 育児サークルや子育て支援団体が利用する専用使用利用者数は、サークル活動が再開される傾向にあり、前年度から増加した。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、市民（親子）が安心して利用できるように運営していく。
		決算額(千円)	11,976	13,489	16,681	
		一般財源の比率(%)	97.5	98.9	99.6	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市民が安全に利用できるよう、施設の経年劣化に伴い改修等を行う。						

8	所管室課	のびのび子育てプラザ	事業名	のびのび子育てプラザ一時預かり事業		
事業概要						
のびのび子育てプラザ一時預かり						
活動実績						
(1) 延べ利用者数 令和2年度・・・1,114人、令和3年度・・・887人、令和4年度・・・1,706人 (2) 保育定員充足率 令和2年度・・・79.3%、令和3年度・・・78.2%、令和4年度・・・87.0%  新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年度も引き続き受け入れ児童数を制限していたが、年度途中で受け入れ児童数を見直したことにより、令和4年度は延べ利用者数が前年度から増加した。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、市民ニーズに対応できるように、事業を実施していく。
		決算額(千円)	12,066	13,533	15,272	
		一般財源の比率(%)	55.1	63.2	55.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市民ニーズに対応するため、令和5年度中に新たに一時預かり実施場所を開設する。						

9	所管室課	のびのび子育てプラザ	事業名	のびのび子育てプラザ子育て支援事業		
事業概要						
のびのび子育てプラザ、ファミリー・サポート・センター						
活動実績						
(1) 親子教室開催数 令和2年度・・・101回、令和3年度・・・152回、令和4年度・・・284回  2か月児から参加できる親子教室と近年支援の必要性が高まっている父親のための教室の実施回数を増やした。市内各所に出張し、教室を開催した。  (2) ファミリー・サポート・センター活動件数 令和2年度・・・2,486件、令和3年度・・・3,479件、令和4年度・・・3,732件  (3) 多胎児支援補助金・補助利用数 令和3年度・・・484枚、令和4年度・・・431枚  令和2年度から、生後3か月から3歳未満までの多胎児を養育している依頼会員を対象に、年間50枚を上限に、1枚当たり700円の補助を実施している。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、ファミリー・サポート・センターの事業運営を円滑に行う。
		決算額(千円)	31,761	33,843	35,045	
		一般財源の比率(%)	28.4	63.8	31.3	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 援助会員が不足している地域があったり、全体的に高齢化が見られる等、援助会員の確保が課題となっている。援助会員として活動するために必要な必須講座を連続して受講できるように実施し、できるだけ早期に活動が可能となるように努めた。						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

10	所管室課	のびのび子育てプラザ	事業名	子育て支援コンシェルジュ事業		
事業概要						
子育て支援コンシェルジュ						
活動実績						
(1) 電話相談件数 令和2年度・・・621件、令和3年度・・・651件、令和4年度・・・718件 (2) 来館相談件数 令和2年度・・・627件、令和3年度・・・534件、令和4年度・・・561件 (3) 出張相談件数 令和2年度・・・9件、令和3年度・・・17件、令和4年度・・・67件  平成28年度から始まり、7年目を迎えた子育て支援コンシェルジュ事業は、市民にも周知が進み、年間約1,300件の相談が寄せられている。令和4年度は、電話相談（メールによる相談も含む）がさらに増加しており、市民ニーズは高い。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、市民に寄り添った事業運営に努めていく。
		決算額(千円)	1,703	1,750	1,799	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 アクセスの悪いところにいる人、制度のはざまにいる人、自分から相談事を発信できない人への対応が課題となっている。出張相談を実施し、のびのび子育てプラザから離れた地域でも、身近に相談を受けられるように努めた。ICTを活用した相談方法についても、今後検討する。						

11	所管室課	保育幼稚園室	事業名	休日保育事業		
事業概要						
休日保育						
活動実績						
保護者の就労等により日曜、祝日等に保育を必要とする児童を保育するため、こども発達支援センターにおいて、休日保育を実施した。  ・延べ利用児童数 令和2年度・・・423人、令和3年度・・・341人、令和4年度・・・300人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	404	631	1,032	
		一般財源の比率(%)	33.3	33.7	59.1	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 H26年度まで委託していた私立保育所が事業撤退し、以降、公立1か所で事業を行っている。保護者の就労形態の多様化の影響もあり、吹田市子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査結果でも、高いニーズがある。						

12	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立保育所一時預かり事業		
事業概要						
公立保育所一時預かり						
活動実績						
家庭で保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を保育所で一時的に預かり、必要な保育を行った。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少していたが、令和4年度については新型コロナウイルス感染症前の状況に戻りつつある。  ・延べ利用児童数（公立幼保連携型認定こども園含む） 令和2年度・・・2,541人、令和3年度・・・1,875人、令和4年度・・・3,218人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	17,578	18,913	20,473	
		一般財源の比率(%)	33.7	58.9	48.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市民ニーズは高く、子育て支援として必要な事業である。						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

13	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立保育所地域子育て支援センター事業		
事業概要						
公立保育所地域子育て支援センター						
活動実績						
主に遠くに出歩くことが困難な乳幼児を持つ保護者に対し、公立保育所において育児教室や育児相談を実施したり、仲間づくりに携わる事業を実施した。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少していたが、令和4年度については新型コロナウイルス感染症前の状況に戻りつつある。  ・年間延べ利用者数 令和2年度・・・3,067人、令和3年度・・・4,149人、令和4年度・・・14,538人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	619	660	665	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				

14	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼稚園教育支援事業		
事業概要						
公立幼稚園教育支援						
活動実績						
公立幼稚園において、園庭開放や未就園児の行事参加等の子育て支援活動を行うことで、子育ての不安を解消する等地域全体での子育てについての教育力向上を図った。 令和4年度は保険に入り実施する行事を行わなかったため、支出は生じなかった。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	130	129	0	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	-	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				

15	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼稚園幼稚園型一時預かり事業		
事業概要						
公立幼稚園幼稚園型一時預かり						
活動実績						
教育時間の終了後から午後5時まで、希望者を対象として園児を預かる一時預かり事業を実施した。令和4年度は対象となる1号認定児の人数が減少したため、延べ利用児童数は減少したが、依然として高いニーズがある。  ・延べ利用児童数(公立幼保連携型認定こども園含む) 令和2年度・・・14,382人、令和3年度・・・14,481人、令和4年度・・・13,588人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	25,778	23,764	17,370	
		一般財源の比率(%)	0.0	24.3	23.7	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

16	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼保連携型認定こども園一時預かり事業		
事業概要						
公立幼保連携型認定こども園一時預かり						
活動実績						
家庭で保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を保育所で一時的に預かり、必要な保育を行った。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少していたが、令和4年度については新型コロナウイルス感染症前の状況に戻りつつある。 ・延べ利用児童数（公立保育所含む） 令和2年度・・・2,541人、令和3年度・・・1,875人、令和4年度・・・3,218人						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	6,597	4,055	5,898	
		一般財源の比率(%)	36.9	16.6	25.6	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				

17	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼保連携型認定こども園地域子育て支援センター事業		
事業概要						
公立幼保連携型認定こども園地域子育て支援センター						
活動実績						
主に遠くに出歩くことが困難な乳幼児を持つ保護者に対し、公立幼保連携型認定こども園において育児教室や育児相談を実施したり、仲間づくりに携わる事業を実施した。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少していたが、令和4年度については新型コロナウイルス感染症前の状況に戻りつつある。 ・年間延べ利用者数 令和2年度・・・588人、令和3年度・・・509人、令和4年度・・・4,620人						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	54	56	154	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				

18	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼保連携型認定こども園幼稚園型一時預かり事業		
事業概要						
公立幼保連携型認定こども園幼稚園型一時預かり						
活動実績						
教教育時間の終了後から午後5時まで、希望者を対象として園児を預かる一時預かり事業を実施した。令和4年度は対象となる1号認定児の人数が減少したため、延べ利用児童数は減少したが、依然として高いニーズがある。 ・延べ利用児童数（公立幼稚園含む） 令和2年度・・・14,382人、令和3年度・・・14,481人、令和4年度・・・13,588人						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	1,363	1,555	1,497	
		一般財源の比率(%)	48.7	10.4	4.0	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

19	所管室課	保育幼稚園室	事業名	特定教育・保育施設等幼稚園型一時預かり助成事業		
事業概要						
特定教育・保育施設等幼稚園型一時預かり助成						
活動実績						
子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園及び認定こども園のうち、主に自園の児童に対して、基本教育時間を超えて預かり保育を実施する園に助成金を交付する事業。 令和2年度・・・6施設、令和3年度・・・7施設、令和4年度・・・12施設		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	8,143	10,639	19,480	
		一般財源の比率(%)	37.0	38.0	33.3	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 国の地域子ども・子育て支援事業に沿って、私立幼稚園及び認定こども園の幼稚園型一時預かり事業の実施に対して補助しており、安定した体制確保により子育て支援の充実に寄与している。市内の認定こども園で事業を実施する施設数は増加しているが、今後も預かり保育に対する市民ニーズの高さに対応するため、実施施設の増加を目指していく必要がある。						

20	所管室課	保育幼稚園室	事業名	特定型子育て支援コンシェルジュ事業		
事業概要						
特定型子育て支援コンシェルジュ						
活動実績						
【保育施設等申込の電子化に伴うタブレット導入による拡充】各家庭のニーズに合った教育・保育に関する施設利用や事業の円滑な利用を促す。コロナ禍による入室制限等の措置を講じたが、窓口予約システムの導入や保育需要の高まりを受けて、利用者数は年々増加している。 ・年間延べ利用者数 令和2年度・・・2,443人、令和3年度・・・3,958人、令和4年度・・・4,632人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 ■ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	2,257	2,915	3,214	
		一般財源の比率(%)	11.0	12.1	20.2	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 保護者が求めるきめ細かな情報提供を継続するために、相談専門員の知識向上が必要であるが、子ども・子育て支援制度の複雑化に伴い、情報量が膨大になってきているため、相談専門員の育成に時間が掛かっている。						

21	所管室課	保育幼稚園室	事業名	病児・病後児保育事業		
事業概要						
病児・病後児保育						
活動実績						
保護者が就労等で病気の児童や病氣回復期の児童を一時的に保育できない場合の受入れを行った。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少していたが、令和4年度については新型コロナウイルス感染症前の状況に戻りつつある。 ・延べ利用児童数 令和2年度・・・837人、令和3年度・・・1,835人、令和4年度・・・2,398人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	139,912	132,766	132,972	
		一般財源の比率(%)	58.7	72.7	70.6	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

22	所管室課	子ども発達支援センター	事業名	障害児通所サービス事業者支援事業			
事業概要							
障害児通所サービス事業者支援							
活動実績							
新型コロナウイルスに係るかかり増し経費の補助 新型コロナウイルスに係る抗原定性検査キットの配付 物価高騰対策に係る応援金の交付		計4事業所 計71事業所 計76事業所	年度 決算額 (千円)	R2 21,970	R3 6,369	R4 10,718	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 縮小 物価高騰の状況等を踏まえ、国の動向により判断する。
			一般財源の比率(%)	15.7	96.6	93.3	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新型コロナウイルス感染症については、感染拡大のピークが落ち着き、感染拡大防止や事業継続のための支援の必要性は縮小傾向である。しかし、急激な物価高騰により、事業所運営に苦慮している状況を踏まえると、今後も継続的な支援が必要となる可能性がある。通常の給付費や現行の補助金で賄えない負担について、国の動向も踏まえながら支援の方法について検討する必要がある。							

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績							
			年度 決算額 (千円)	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
			一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題							

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績							
			年度 決算額 (千円)	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
			一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題							

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	児童会館事業	所管部局	児童部

1	所管室課	子育て政策室	事業名	高城児童会館整備事業	
事業概要					
高城児童会館整備					
活動実績					
現在の高城児童会館は、昭和37年度（1962年度）に建設され、建物が老朽化が激しく広場機能が無いことから、今回、市営日の出住宅跡地への移転建替え工事を実施し、施設定員の拡充及び広場を備えた（仮称）日の出児童センターとして整備を行う。 なお、令和4年度においては、市営日の出住宅跡地の除草及び高城児童会館の建築物石綿含有調査を実施した。	年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引続き、高城児童会館整備事業を円滑に進めるよう整備体制を整えていく。
	決算額(千円)	0	0	264	
	一般財源の比率(%)	0.0	0.0	100.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・単に現在の児童館機能を移転するだけでなく、子どもの居場所づくりとして機能する施設を念頭に整備していく。					

2	所管室課	子育て政策室	事業名	児童会館管理事業	
事業概要					
児童会館管理、新型コロナウイルス感染症対策支援					
活動実績					
【児童会館動員共有システム導入による拡充】 (1) 冷蔵庫の設置 指定管理施設を含む全館（当時全11館）に対して、熱中症対策として、冷蔵庫の設置を行った。 (2) 動員共有管理システムの導入 直営児童館（全10館）の勤務シフトや出退勤情報をデータ化し、動員共有管理システムを構築することにより、担当職員の業務の効率化を図った。 (3) 公共Wi-Fi設備の導入 導入済みの北千里児童センターを除いた指定管理を含む児童館（全11館）に対して、幼児教室を含む行事の動画配信等を実施するために、公共Wi-Fi設備を導入した。	年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 児童会館の事業運営を円滑に行える管理体制の検討を進める。
	決算額(千円)	90,251	121,824	114,557	
	一般財源の比率(%)	94.0	92.1	98.7	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・児童会館は小学生の居場所や乳幼児親子の交流の場として、重要な役割を果たしており、市民が安心安全に利用できる環境整備が必要である。 ・児童会館12施設のうち9施設が開館から25年以上経過しており、老朽化に伴う建具等の修繕が必要であるため、経費は増加傾向にある。 ・施設の維持補修や備品の更新を計画的に実施し、長期的な視点での経費の削減を継続して図っていく必要がある。					

3	所管室課	子育て政策室	事業名	児童会館運営事業	
事業概要					
児童会館運営					
活動実績					
令和元年度末から令和4年度途中において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館及び一部開館（開館時間や利用人数等を制限しての開館）を実施した。 (1) 児童会館利用者数（北千里児童センター含む） 令和2年度…101,190人、令和3年度…123,682人、令和4年度…198,806人 (2) 使用証交付者数（北千里児童センター含む） 令和2年度…7,853人、令和3年度…5,232人、令和4年度…8,071人 (3) 幼児教室利用者数（北千里児童センター含む） 令和2年度…3,768人、令和3年度…5,050人、令和4年度…8,713人	年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 児童会館の事業運営を円滑に行える管理体制の検討を進める。
	決算額(千円)	234,853	243,592	257,318	
	一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・児童会館は、地域における児童の安全な遊び場や居場所であり、児童の健全育成を支える児童厚生員が十分に配置されていることが求められる。 ・小学生の利用が減少傾向にある中、乳幼児親子の利用は増加していることから、利用者ニーズの把握とその分析を行い、利用者にとってより効果的な事業運営を図る必要がある。 ・児童会館の管理運営に関しては、指定管理者制度の導入を含め、より効果的・効率的な手法について検討が必要である。					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	児童会館事業	所管部局	児童部

4	所管室課	子育て政策室	事業名	北千里小学校跡地複合施設整備事業（児童会館）			
事業概要							
北千里小学校跡地複合施設整備（児童会館）							
活動実績							
北千里小学校跡地に「複合施設による子育て・学びの拠点づくり」をコンセプトとした地区公民館、図書館、児童センターの機能を融合した複合施設の整備を進め、令和4年11月22日に「まちなかりピング北千里」内にて、北千里児童センターの供用を開始した。		年度	R2	R3	R4	評価の視点	
(1) 北千里児童センター利用者数 令和4年度…28,762人  (2) 北千里児童センター使用証交付者数 令和4年度…2,764人  (3) 北千里児童センター、年間・月間・週間行事参加者数 令和4年度…2,343人		決算額 (千円)	0	105,128	329,833	※課題があるものは■	
		一般財源の 比率(%)	0.0	2.4	70.7	■ 市民ニーズ、 社会的役割	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				<input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		・北千里地区は市立の児童会館・児童センターの唯一の未整備地域であったが、北千里小学校跡地複合施設の整備による北千里児童センターの供用開始により、その状態を解消した。 ・図書館及び公民館との複合施設により利便性が向上することから、利用者の増加が期待できる。				今後の実施計画の 方向性・内容  廃止  整備が完了し、供用を開始しているため事業を廃止する。	

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績							
		年度	R2	R3	R4	評価の視点	
		決算額 (千円)				※課題があるものは■	
		一般財源の 比率(%)				<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、 社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の 方向性・内容	

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績							
		年度	R2	R3	R4	評価の視点	
		決算額 (千円)				※課題があるものは■	
		一般財源の 比率(%)				<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、 社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の 方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名